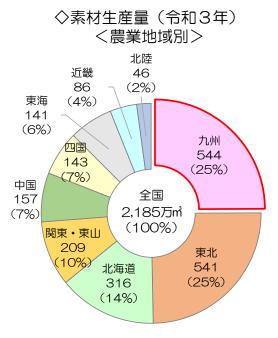
## ● 九州の素材生産量は全国の25%を占め、 増加傾向で推移。



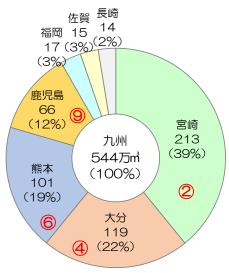
4

- ●令和3年の九州の素材生産量は544万㎡で、全国の25%を占めています。
- ●県別にみると、宮崎県が213万㎡(全国2位)、大分県が119万㎡(同4位)、熊本県が101万㎡(同6位)となっており、この3県で九州全体の約8割を占めています。



資料:農林水産省統計部 「木材需給報告書」(以下同じ)

## ◇素材生産量(令和3年) <九州県別>



○数値は全国順位です。

0

令.3

- ●九州の素材生産量を樹種別にみると、全国に比べすぎの割合が高く83%となっています。
- ●九州の素材生産量は、平成14年まで減少傾向で推移していましたが、その後、増加傾向に転じ、全国に占める割合も徐々に高くなっています。

## ◇素材生産量の樹種別構成割合 ◇素材生産量(九州)と九州シェアの推移 (令和3年) (万㎡) 544.4 (%) すぎ ひのき その他 広葉樹 600.0 30 素材生産量 九州のシェア 19 8 全国 59 14 500.0 445.7 25 83 13 0 3 九州 福岡 72 24 21 24.9 % 400.0 20 56 37 08 佐賀 (九州のシェア) (素材生産量) 300.0 42 長崎 44 0 14 160% 熊本 75 0 3 200.0 83 16 0 1 大分 40 1 100.0 宮崎 鹿児島 77 12 0 10

0.0

平.3

100%

8

13

18

0%

20%

40%

60%

80%